

『第6次朝日町総合発展計画（案）』パブリックコメント結果

次期総合計画の策定に向けて、同計画の素案（中間案）についての意見募集（パブリックコメント）を、平成29年12月13日（水）～平成30年1月10日（水）にかけて実施したところ。3名の方から計7項目のご意見をいただきました。この結果を公表します。

「第6次朝日町総合発展計画」パブリックコメント意見対応

| 番号 | ページ 及び テーマ | 意見要旨等 | 意見に対する考え方 |
|----|-------------------|--|--|
| 1 | | 人口フレーム等は示さないのか。 | 将来の人口動向につきましては、2015年（平成27年）10月に策定した「朝日町人口ビジョン」において現状分析と将来推計を示しております。本計画の人口フレーム等は人口ビジョンと共有しているため、改めて示しておりません。 |
| 2 | | 希望活動人口について、何らかの形で指標を示す必要があるのではないか。 | 希望活動人口につきましては、基本構想に示しているとおり、その増加が元気に安心して暮らせるまちづくりにつながると考えており、各テーマの指標において頑張っている人を反映する指標の設定に務めております。 |
| 3 | P33 しごとの 確保 | 趣味やボランティア、生きがい活動といった町民の取組みを産業化する視点が大切。 | 町民の取組みの産業化につきましては、しごとの確保プロジェクト3「やりたい仕事を始められる環境を整える」を掲げ、新たなしごと結びつける町民の意欲を支え、新たなしごとを作る取組みを進めてまいります。 |

| | | | |
|---|------------------------------|--|---|
| 4 | P92 まちのに ぎわい・元 気づくり | より巨視的な視点で、人口流入に焦点を合わせることが真のチャレンジではないかと思う。家族全員で引っ越してこることができるような雇用、キャンピングカーなどの道の駅での受入や観光ルートの開発、道路状況の改善、英語教育の環境整備など、まずは環境整備に投資し、訪れてみたい、住んでみたい町になることが望ましい。 | 人口流入につきましては、まちのにぎわい・元気づくりプロジェクト2「移住を受け入れる環境をつくり地区の活力を高める」を掲げ、まちの重要課題である人口減少対策を推進します。そのためには各分野の具体的な事業を積極的に展開し、定住人口、関係人口、交流人口の拡大の実現に努めてまいります。 |
| 5 | P33 しごとの 確保 | 数値目標として、町内の製造品出荷額、年間商品販売額が現状維持となっているが、産業立地奨励金制度件数、新規創業数及び企業誘致数、観光客入込客数は大幅に伸びているにも関わらず、現状維持では、税金を投入する効果がないのではないか。将来に希望の持てる目標設定が必要ではないか。 | 町内の製造品出荷額、年間商品販売額の指標につきましては、産業振興に向けて引き続き取り組んでいくことを踏まえ、目標設定を引き上げるよう見直しております。 |
| 6 | P50 生涯学習 (スポー ツ・文化) | 町には、生涯学習の拠点として素晴らしい施設の創遊館があるが、近ごろ芸術文化を鑑賞する機会が少ないように感じている。今回の計画からも芸術文化に対する積極的な取り組みが感じられない。潤いのある生活を楽しむため、多くの芸術文化を鑑賞する機会が必要であると思う。 | 芸術文化の取組みにつきましては、生涯学習(スポーツ・文化)プロジェクト3「潤いのある生活を楽しむ生涯学習を推進する」を掲げ、町民の文化活動を支援するため、公民館を拠点とした学びの充実や芸術文化の鑑賞機会の提供などを推進してまいります。 |
| 7 | P51 生涯学習 (スポー ツ・文化) | 最近、朝日町の小中学生が、様々な取り組みで新聞やテレビに取り上げられる機会が多くなり、町民として大変嬉しく、誇りに感じている。特に、スポーツでの活躍は町民に大きな夢と希望と感動を与えるものである。子どもたちが、世界や全国の舞台上で活躍できるよう町民あげでの育成支援の取り組みが必要であると思う。 | 小中学生のスポーツにおける育成支援につきましては、生涯学習(スポーツ・文化)プロジェクト3「心身の健康をはぐくむ生涯スポーツを推進する」を掲げ、スポーツ団体の運営支援などにより、競技力向上のための指導の充実に努めてまいります。 |

◆問合せ先 〒990-1442 朝日町大字宮宿 1115 番地
朝日町役場 政策推進課 総合戦略係
TEL : 0237-67-2112 FAX : 0237-67-2117
mail : senryaku@town.asahi.yamagata.jp